



平成 29 年 12 月 29 日

各 位

アイスタディ株式会社
代表取締役社長 小山田 佳裕
(証券コード:2345)東証第二部
東京都品川区上大崎二丁目 25 番 2 号
(お問い合わせ先)執行役員管理本部長 内山 富士子
電話 03-5773-5735

株式会社イーフロンティアとの資本提携の解消および 株式会社カイカとの資本業務提携に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社カイカ（以下「カイカ」といいます。）との間で、資本業務提携をすることを決議しました。併せて株式会社イーフロンティア（以下「イーフロンティア」といいます。）との資本提携を解消することになりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の理由

当社は、eラーニングや社員のスキル・資格取得状況の管理を行うシステムの開発および販売や、ビデオ配信などを行う「LMS事業」とOracle、IBMなどベンダー認定の研修事業や教育コンテンツの販売、カスタムコンテンツの制作・配信を行う「研修サービス事業」の2つの事業を柱としております。

今後、第3の柱として、従来の人材育成関連の事業に止まらず、育成人材の評価及びクライアント企業への有料紹介斡旋等、クライアント企業における人材に関わる部分をトータルで提供する人材総合ビジネスの育成に注力します。具体的には、ブロックチェーン技術を応用した履歴書のデジタル管理はもちろん、求職者向けにブロックチェーンの理論学習、プログラミングによる社会実装などのカリキュラムを制作し、当該カリキュラムに修了単位を設け、修了単位を授かった受講者（求職者）の中から、成績優秀者には就職斡旋まで対応し、特にAIやビッグデータなどの第4次産業革命時代に必須となる人材の育成を目指します。eラーニング受講者の履歴書情報をアイスタディがブロックチェーンにて登録・管理し、クライアント企業の人事担当者が参照できるようにすることで受講者（求職者）と求人企業を直接結びつけることを想定しております。

一方、カイカは、40年以上にわたり金融業をはじめとしたシステム開発の実績を有しており、現在、フィンテック関連ビジネスを戦略的注力領域に掲げ、特にブロックチェーン技術とAIに注目し、様々な取り組みをおこなっております。ブロックチェーン実証実験サポート、ブロックチェーン技術を活用した自社トークン「CAICAコイン」の発行、勤怠管理にブロックチェーン技術を適用したシステム「ブロックログ」の開発、ビットコイン決済にかかる開発、仮想通貨デリバティブシステムの開発、AI

株価予想システムの開発等を手掛け、さらにテックビューロ株式会社における仮想通貨を使った資金調達用ICOソリューション「COMSA」の開発パートナーを務め開発に携わっております。また、カイカの全額出資による子会社、「CCCT」を設立し、カイカがこれまで行ってきた仮想通貨に関するシステムの研究、開発等を行っており、将来的には仮想通貨に関する知見やノウハウを活かした仮想通貨プラットフォームの構築を予定しております。

この度、当社とカイカは、上記、ブロックチェーン技術を利用した人材総合ビジネス構想において合意し、カイカは、当社の株式の一部を取得することといたしました。また当該ビジネスの実現には、ブロックチェーン関連のシステム開発や、トークンを活用した事業展開が想定されます。カイカはシステムの初期開発のみならずサービス拡充に伴う様々なシステム開発を担い、当社は企業と受講者（求職者）を直接結び付けるための事業展開を担ってまいります。

2. 資本業務提携の経緯および内容

(1) 資本業務提携の経緯

当社と、フィスコグループは、シナジー効果の創出を模索すべく交流を行っておりますが、この度、当社の取締役である中川博貴氏（同氏はカイカのその他の関係会社である株式会社フィスコの子会社である株式会社フィスコIRの取締役であります。）より当社とカイカは上述の人材総合ビジネス構想に係る資本業務提携の提案を受けました。当社にとって、カイカとの業務提携は、ブロックチェーン技術を利用した人材総合ビジネスを実現する上で、重要な提携先として前向きに検討いたしました。また、カイカが、当社との業務提携と同時に資本提携を前向きに検討する中で、当社としては、平成29年8月の増資から、まだ日が浅いこともあり、発行済株式の取得を希望している旨を伝え、検討を依頼しました。その取得方法については、市場での取得は株価に影響を及ぼす可能性があることを鑑み、カイカより、イーフロンティアの石原直樹取締役（同氏はカイカのその他の関係会社である株式会社ネクスグループの代表取締役であります。）にご相談し、市場外の相対取引にて取得することとしたことの報告を受けました。当社としては、今後の事業展開においてカイカが重要な業務提携先であるため、当社の株式を保有することは望ましいと考えております。

(2) 業務提携の内容

- ① 当社およびカイカの営業基盤を活用した営業促進の連携
- ② 総合的な人材プラットフォームの共同マーケティング
- ③ ソフトウェア等の共同開発および共同研究
- ④ 人材の相互交流
- ⑤ 上記に関連する事業

(3) 資本提携の内容

カイカは、イーフロンティアより、現金を対価として当社の発行済普通株式240,000株、12.07%（議決権所有割合）を市場外の相対取引により取得する予定です。これに伴って当社の主要株主の異動が生じる見込みです。詳細は、本日公表した「主要株主の異動に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 資本業務提携の相手先の概要

① 商号	株式会社カイカ			
② 所在地	東京都目黒区大橋一丁目5番1号			
③ 代表者の役職・氏名	牛 雨			
④ 事業の内容	情報サービス事業			
⑤ 資本金	8,940,292 千円			
⑥ 設立年月日	平成元年7月14日			
⑦ 大株主および持株比率	株式会社ネクスグループ (42.45%)			
⑧ 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	該当事項はありません。		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
⑨ 当該会社の最近3年間の連結経営成績および連結財政状態 (単位: 千円)				
	決算期	平成27年3月期	平成27年10月期	平成28年10月期*
純資産		7,484,228 千円	140,680 千円	481,915 千円
総資産		30,130,885 千円	4,606,146 千円	1,980,825 千円
1株当たり純資産 (円)		31.25 円	0.36 円	1.76 円
売上高		30,340,499 千円	4,126,292 千円	5,337,111 千円
営業利益		337,508 千円	△265,434 千円	238,945 千円
経常利益		253,129 千円	△552,764 千円	131,745 千円
当期純利益		△2,857,576 千円	△6,060,250 千円	△392,067 千円
1株当たり当期純利益 (円)		△34.60 千円	△38.99 千円	1.61 千円
1株当たり配当金 (円)		—円	—円	—円

4. 日程

(1) 取締役会決議	平成29年12月29日
(2) 資本業務提携契約締結日	平成29年12月29日
(3) 資本業務提携開始日	平成29年12月29日 (予定)

5. 株式会社イーフロンティアとの資本提携の解消について

当社は、平成29年8月7日にイーフロンティアと資本業務提携契約を締結いたしました。イーフロンティアが保有する当社の全株式を、カイカに譲渡することにより、当社とイーフロンティアは資本提携契約が解消される見込みです。

当社は、平成29年9月よりイーフロンティアが持つ販売チャネルを通じて当社 eラーニングコンテンツの販売を開始しており、今後もイーフロンティアの販売チャネルを活用し eラーニング製品の拡充を図っていく予定であり、業務提携契約は引き続き継続いたします。

6. 今後の見通し

本件が当社の平成29年12月期業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、中長期的には、当社の業績の向上に資するものと考えております。

以上